



田村 計久

湯沢中学建設、平成23年完成をめざす

質問

老朽化した湯沢中学校の建設を早急に進めるべきだが完成年度はいつか。

町長答弁

当初平成24年と考えたが2カ年の建設期間をみて平成23年完成を目標に進める。

町立小学校、保育所の統合を進めるために学校建設検討委員会(仮称)を設置する

質問

湯沢高校跡地の購入は湯沢町の文教地区として購入した。統合する為の地域住民との話し合いとこれからの子供達の教育のありかたを検討する為にも、町民に

早急に提案するべきと考えるが。

町長答弁

町民の皆様には提示する為の構想を検討するため、学校建設検討委員会(仮称)を設置する。その後、町民説明会を地域において行いたい。

定額給付金の支給にあわせプレミアム商品券を発行する

質問

広がる不況による経済の衰退が懸念される。定額給付金の支給は経済対策として支給される。わが町も支給にあわせ地域経済の支援の為にプレミアム商品券の発行ができないか。

町長答弁

冬季産業の状況を見ても大変厳しい状況で今後の日本経済の動向からしてもさ

らに厳しい状況が予測される。地域経済の支援策としてプレミアム商品券の発行をする。

町有遊休地を町の経済活性化のため今後も一生涯命取り組む

質問

町有遊休地については巨額の投資をして購入したにもかかわらずノリタ跡地、上中子分譲地については全く手がつけられていなかった。この度のノリタ跡地の医療施設誘致はうまくいかなかった。町民の夢を買ったこの土地は、約12億3700万円、現在の評価は約35パーセントまで下がっている。14年間表立った取り組みもなく現在に至りその評価損はしかたないでは済まされない。上中子分譲地に付いても同じである。この状況の中でうまくは

いかなかったが町長が今回の誘致に対し積極的に取り組んだことは評価をしたい。今後の取り組みについて伺う。

町長答弁

このたびの誘致についてはうまくいかず、町民の皆様には期待を持たせたことについてはお詫び申し上げます。

す。しかし町の経済が今後ますますに厳しい状況になることと観光に依存した産業構造を変えるために、なんとしても広大な町有遊休地を利用し、新たな町づくりを進めなければならないと思います。この度のことを反省しこのようにならないように全力で取り組みます。



湯沢中学校建設は早急に取り組むべきではないか

湯沢中学校の建設年度と町立小学校、保育所の統廃合はいつか

一般

質問

質問